

市政担当記者 各位

令和2年10月1日
市長室広報戦略室広報課

福岡市LINE公式アカウントが 2020年度グッドデザイン賞を受賞

「福岡市LINE公式アカウント」が2020年度グッドデザイン賞を受賞いたしました。
福岡市LINE公式アカウントを通して、市民一人ひとりが必要としている情報を分かりやすく発信し、市民が自発的にまちづくりに関われるコミュニケーションをデザインした点が高い評価をいただきました。



◆ 福岡市LINE公式アカウント

防災、ごみ出し日、子育てなどの生活に密着した情報の中から、利用者が選択した情報だけをLINEでタイムリーに受け取れるほか、家庭ごみの分別、生活情報、災害時の避難情報を検索したり、道路・公園などの損傷を発見した際に簡単に市に連絡したりできるサービスで友だち数は170万を超えています。（2017年4月から順次機能拡大）



◆ グッドデザイン賞

1957年に創設された日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の仕組みです。デザインを通じて産業や生活文化を高める運動として、国内外の多くの企業やデザイナーが参加しています。これまでの受賞件数は48,000件以上にのぼり、受賞のシンボルである「Gマーク」は、よいデザインを示すシンボルマークとして広く親しまれています。 <http://www.g-mark.org/>

【本件に関する問い合わせ先】

福岡市 市長室広報戦略室広報課 立花・矢取

電話:092-711-4827(内線 1118) FAX:092-732-1358

福岡市ホームページ
「福岡市LINE公式アカウント」



福岡市 LINE 公式アカウント、2020 年度グッドデザイン賞受賞

市民の自発的なまちづくり参加を育んだコミュニケーションデザインが高評価
「市民参加型スマートシティ」を後押しする、友だち数 170 万人のコミュニケーションインフラ

LINE 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）、福岡を拠点とする子会社の LINE Fukuoka 株式会社（本社：福岡県福岡市博多区、代表取締役社長：落合 紀貴、以下 LINE Fukuoka）は、「福岡市 LINE 公式アカウント」が 2020 年度グッドデザイン賞を受賞いたしましたので、お知らせいたします。
福岡市 LINE 公式アカウントを通して、市民の自発的なまちづくりへの参加を育むコミュニケーションをデザインした点が高い評価をいただきました。



福岡市 LINE 公式アカウント（LINE ID：@fukuokacity）は、LINE と福岡市の間で締結した「情報発信強化に関する連携協定」に基づいて、2017 年 4 月 25 日開設。あらかじめ受け取りたい情報種別や居住エリアなどを設定しておくことで、自分に必要な情報だけを選んで受け取ることができる福岡市の公式アカウントとしてスタートしました。
現在はさらにチャットボットや位置情報の送信機能を採用。平常時から災害に備えた「防災情報」、災害時には避難情報を大切な人と共有できる「避難行動支援」、道路や公園の損傷を見つけた人が市に知らせる「道路公園等通報」、「乾電池」などごみの種類を打ち込むとボットが分別方法を教えてくれる「ごみ分別案内」、児童手当の受け取り方や近くの「赤ちゃん



の駅（授乳室等）」がすぐに検索できる「子育て案内機能」、給食のアレルギー情報を通知する「あんしん給食管理」など、生活に密着したサービスを提供しています。

市民が LINE で簡単な操作をするだけで、そのとき知りたい情報にスムーズにアクセスし、便利で豊かな生活づくり、まちづくりに自ら参加することができる「市民参加型アカウント」で、現在の友だち数は約 170 万人となっています。

■グッドデザイン賞審査委員による評価コメント

私たちの暮らしは多種多様な状況から成り、疑問や必要な情報、困りごととも様々ある。この福岡市 LINE 公式アカウントでは市民一人ひとりが必要としている情報をわかりやすく発信できることが目指されており、緊急度や重要度の高い情報はもちろんのこと、自治体情報をきめ細やかに提供しようとする配慮にも満ちたものとなっている。市民の支持を得ており、人々と行政とのコミュニケーションツールとしての機能を果たしている。公共の場の不具合を募るしくみも活用されており、災害に対する意識の喚起にもつながっているなど、市民が自発的にまちづくりに関わろうとする状況が育まれている点も評価する。

■グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ

<https://www.g-mark.org/award/describe/51223>

■グッドデザイン賞受賞展「GOOD DESIGN SHOW 2020」に展示

特設サイトで開催される、最新のグッドデザイン全体が集まる受賞イベント「GOOD DESIGN SHOW 2020」において、福岡市 LINE 公式アカウントが紹介されます。

GOOD DESIGN SHOW 2020-

会期：10月1日（木）～11月30日（月）

会場：特設ウェブサイト (<http://promo.g-mark.org/>)

■グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。 <http://www.g-mark.org/>

LINE グループはこれからも、福岡市 LINE 公式アカウントなどの事業を通じて、先端技術と市民のアクションにより進化するまち「市民参加型スマートシティ」を実現するため、取り組みを加速させて参ります。

<会社概要>

【LINE 株式会社 概要】

社名：LINE 株式会社

本社所在地：東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR 新宿ミライナタワー23階

代表者：代表取締役社長 CEO 出澤 剛

資本金：97,284 百万円（2020年6月末時点）

設立日：2000年9月4日(2013年4月1日 NHN Japan 株式会社より商号変更)

事業内容：コミュニケーションアプリ「LINE」および LINE プラットフォーム上で展開するコンテンツ・サービス・その他ウェブサービスの開発・運営、広告販売、AI・IoT 関連事業

【LINE Fukuoka 会社概要】

社名：LINE Fukuoka 株式会社

本社所在地：福岡県福岡市博多区博多駅中央街8-1 JRJP 博多ビル12F

代表者：代表取締役社長 落合 紀貴



資本金 : 490 百万円 (2018 年 1 月時点)

設立日 : 2013 年 11 月 18 日

主な事業内容 : LINE および関連サービスの開発・クリエイティブ・運営・事業企画など

<https://linefukuoka.co.jp/ja/>

本件に関するお問い合わせ先

LINE Fukuoka 株式会社 TEL : 092-292-3573 E-mail : dl_lfk_pr@linecorp.com

広報 : 宮地(080-8867-3440) 石渡(080-8715-2009) 江國 (070-7777-3292)

福岡市 LINE 公式アカウント、2020 年度グッドデザイン賞受賞

The Support Tech Company としてカスタマーサポート支援のソリューションを開発・提供するモビルス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：石井智宏）は、開発パートナーとして携わる「福岡市 LINE 公式アカウント」が 2020 年度グッドデザイン賞を受賞したことをお知らせします。福岡市 LINE 公式アカウントを通して、市民の自発的なまちづくりへの参加をはぐくむコミュニケーションをデザインした点が評価されました。福岡市 LINE 公式アカウントは、福岡市と LINE Fukuoka 株式会社（本社：福岡県福岡市博多区、代表取締役社長：落合紀貴）が共同で運営するアカウントです。モビルスは開発パートナーとしてチャットボットのインフラ構築、保守・運用などを担当しています。



■福岡市 LINE 公式アカウントについて

福岡市 LIEN 公式アカウント（LINE ID：@fukuokacity）は、LINE と福岡市の間で締結した「情報発信強化に関する連携協定」に基づいて、2017年4月25日に開設。あらかじめ受け取りたい情報種別や居住エリアなどを設定しておくことで、自分に必要な情報だけを選んで受け取ることができる福岡市の公式アカウントとしてスター

トしました。

現在はさらにチャットボットや位置情報の送信機能を採用。平常時から災害に備えた「防災情報」、災害時に避難情報を大切な人と共有できる「避難行動支援」、道路や公園の損傷を見つけた人が市に知らせる「道路公園等通報」、フリーワードでごみの種類を打ち込むとボットが分別方法を教えてくれる「ごみ分別案内」、児童手当の受け取り方や近くの「赤ちゃんの駅（授乳室等）」がすぐに検索できる「子育て案内機能」、給食のアレルギー情報を通知する「あんしん給食管理」など、生活に密着したサービスを提供しています。

市民が LINE で簡単な操作をするだけで、そのとき知りたい情報にスムーズにアクセスし、便利で豊かな生活づくり、まちづくりに自ら参加することができる「市民参加型アカウント」で、現在の登録者は約 170 万人です。

モビルスは今後も、開発パートナーとして、福岡市 LINE 公式アカウントの保守運用や新たな機能拡張の開発などを通して、福岡市の「市民参加型スマートシティ」実現のための取り組みを支援していきます。

■グッドデザイン賞審査委員による評価コメント

私たちの暮らしは多種多様な状況から成り、疑問や必要な情報、困りごととも様々ある。この福岡市 LINE 公式アカウントでは市民一人ひとりが必要としている情報をわかりやすく発信できることが目指されており、緊急度や重要度の高い情報はもちろんのこと、自治体情報をきめ細やかに提供しようとする配慮に満ちたものとなっている。市民の支持を得ており、人々と行政のコミュニケーションツールとしての機能をはたしている。公共の場の不具合を募るしくみも活用されており、災害に対する意識の喚起にもつながっているなど、市民が自発的にまちづくり関わろうとする状況がはぐくまれている点も評価する。

■グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ

<https://www.g-mark.org/award/describe/51223>

■グッドデザイン賞受賞展「GOOD DESIGN SHOW 2020」に展示

本年 10 月 1 日（木）～11 月 30 日（月）に、特設サイトで開催される、最新のグッドデザイン全体が集まる受賞イベント「GOOD DESIGN SHOW 2020」において、福岡市 LINE 公式アカウントが紹介されます。

GOOD DESIGN SHOW 2020

会期：10 月 1 日（木）～11 月 30 日（月） 会場：特設ウェブサイトほか (<http://promo.g-mark.org/>)

■グッドデザイン賞とは

1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。 <http://www.g-mark.org/>

■LINE Fukuoka 株式会社概要

社名：LINE Fukuoka 株式会社

本社所在地：福岡県福岡市博多区博多駅中央街 8-1 JRJP 博多ビル 12F

代表者：代表取締役社長 落合 紀貴

資本金：490 百万円（2018 年 1 月時点）

設立日：2013 年 11 月 18 日

主な事業内容：LINE および関連サービスの開発・クリエイティブ・運営・事業企画など

【モビルス株式会社について】

モビルスは、テクノロジーでサポートを新しくする The Support Tech Company です。企業のコンタクトセンターや自治体向けに、AI チャットボット（自動応答）と有人応答によるシームレスなチャットサポートを実現するチャットシステム「mobiAgent(モビエージェント) (<https://mobilus.co.jp/agent/>)」や、電話自応答システム「mobiVoice (モビボイス) (<https://mobilus.co.jp/voice>)」、問い合わせ導線を一元化しガイダンスとフローをビジュアル化する「Visual IVR」をはじめとした、カスタマーサポート支援のソリューション開発を行っています。「mobiAgent」は 200 社以上に導入実績があり、2 年連続でチャットボット市場売上シェア 1 位を獲得しました（出典：「ITR Market View：ビジネスチャット市場 2019」）。

また、LINE 株式会社が提供する各種法人向けサービスの販売・開発のパートナーを認定する「LINE Biz-Solutions Partner Program」の「LINE Account Connect」部門において、「Technology Partner」の「Silver」、特別賞の「Chat/Voice Award」を受賞、さらに「Technology Partner」コミュニケーション部門の「Silver」を獲得、「Planning Partner」に認定されています（<https://mobilus.co.jp/press-release/21366>）

本 社：東京都品川区西五反田 3-11-6 サンウエスト山手ビル 5F

会社名：モビルス株式会社

代 表：石井 智宏

設立日：2011 年 9 月 16 日

事 業：人工知能とモバイル技術を活用した、サポート領域の AI ソリューション開発

ウェブ：<https://mobilus.co.jp/>

モビルスの自治体支援について

・2020 年 7 月 30 日

【東京都品川区】

「しながわ活力応援給付金」のチャットボットを開発
申請状況の確認が 24 時間 Web や LINE で可能に、品川区公式 LINE アカウント開始
<https://mobilus.co.jp/press-release/23194>

・2020 年 6 月 12 日

【茨城県古河市】

古河市の LINE で相談できる「虐待・DV ほっと LINE」の実証実験にチャットシステム「mobiAgent」が採用
<https://mobilus.co.jp/press-release/22605>

・2020 年 5 月 20 日

【愛知県名古屋市】

名古屋市が、新型コロナ対応強化のため AI 電話自動応答システム「mobiVoice」を採用

対応時間外だった夜間も住民からの電話問合せに自動応答可能

<https://mobilus.co.jp/press-release/22370>

・ 2020 年 3 月 19 日

【神奈川県相模原市】

相模原市の LINE による住民への情報発信に「モビルス×LINE 住民サービス」が採用。

防災・防犯やイベントなど市からのお知らせを、利用者の希望に沿って配信。

<https://mobilus.co.jp/press-release/21655>

・ 2019 年 9 月 4 日

【福岡県福岡市】

モビルス、福岡市の LINE 公式アカウントにて防災新機能を開発 平常時にハザードマップや最寄り避難所の確認が可能に。

<https://mobilus.co.jp/press-release/19339>

・ 2019 年 4 月 1 日

【千葉県市川市】

LINE による住民への情報発信に「モビキャスト」が採用、市川市の行政手続き効率化にモビルス協力

<https://mobilus.co.jp/press-release/16649>

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ

モビルス株式会社 広報担当 細川・甲賀

Tel : 03-6417-9523 Mobile : 080-7069-5981 (細川直通) Mail : pr@mobilus.co.jp

株式会社gazがUI/UXデザインを担当した「福岡市LINE公式アカウント」が2020年度グッドデザイン賞を受賞

市民の自発的なまちづくり参加を育むコミュニケーションをデザインした点が高評価。「福岡市で暮らす人が、誰でも、必要なときに、必要なサービスにスムーズにアクセスできる『入り口』になる」をデザインで可視化。

株式会社gaz(本社：福岡市中央区、代表取締役：吉岡泰之、以下 gaz)が、LINE Fukuoka株式会社(本社：福岡県福岡市博多区、代表取締役社長：落合 紀貴、以下LINE Fukuoka) 共働のもとUI/UXデザインを手掛けた「福岡市LINE公式アカウント」が、2020年度グッドデザイン賞を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

福岡市LINE公式アカウントを通して、市民の自発的なまちづくりへの参加を育むコミュニケーションをデザインした点が高い評価をいただきました。

GOOD DESIGN AWARD 2020年度受賞



■福岡市LINE公式アカウント(LINE ID:@fukuokacity)とは

福岡市LINE公式アカウントは、LINEと福岡市の間で締結した「情報発信強化に関する連携協定」に基づいて、2017年4月25日開設。あらかじめ受け取りたい情報種別や居住エリアなどを設定しておくことで、自分に必要な情報だけを選んで受け取ることができる福岡市の公式アカウントとしてスタートしました。現在はさらにチャットボットや位置情報の送信機能を採用。平常時から災害に備えた「防災情報」、災害時には避難情報を大切な人と共有できる「避難行動支援」、道路や公園の損傷を見つけた人が市に知らせる「道路公園等通報」、「乾電池」「陶器」

などフリーワードでゴミの種類を打ち込むとボットが分別方法を教えてくれる「ごみ分別案内」、児童手当の受け取り方や近くの「赤ちゃんの駅(授乳室等)」がすぐに検索できる「子育て案内機能」、給食のアレルギ―情報を通知する「あんしん給食管理」など、生活に密着したサービスを提供しています。

市民がLINEで簡単な操作をするだけで、そのとき知りたい情報にスムーズにアクセスし、便利で豊かな生活づくり、まちづくりに自ら参加することができる「市民参加型アカウント」で、現在の登録者は約170万人となっています。

■グッドデザイン賞審査委員による評価コメント

私たちの暮らしは多種多様な状況から成り、疑問や必要な情報、困りごととも様々ある。この福岡市LINE公式アカウントでは市民一人ひとりが必要としている情報をわかりやすく発信できることが目指されており、緊急度や重要度の高い情報はもちろんのこと、自治体情報をきめ細やかに提供しようとする配慮にも満ちたものとなっている。市民の支持を得ており、人々と行政とのコミュニケーションツールとしての機能を果たしている。公共の場の不具合を募るしくみも活用されており、災害に対する意識の喚起にもつながっているなど、市民が自発的にまちづくりに関わろうとする状況が育まれている点も評価する。

-「福岡市LINE公式アカウント リニューアルプロジェクト」-

今回、2020年度グッドデザイン賞を受賞した福岡市LINE公式アカウントのUI/UXデザインは「福岡市LINE公式アカウント リニューアルプロジェクト」の一環によるもので、ユーザー導線や画面上の見え方といったUI/UXデザインの大幅リニューアルし、プロジェクトがスタートした2019年12月27日から2020年4月1日の本格導入の末、福岡市による運用が開始しています。(2020年3月31日リリース：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000006.000045713.html>)

gazとLINE Fukuokaの2社共働のもと「福岡市で暮らす人が、誰でも、必要なときに、必要なサービスにスムーズにアクセスできる『入り口』になる」をコンセプトにUIデザインを実施し、リニューアル後は更に見やすく、必要な情報にアクセスしやすいデザインを実現しました。

-gazの担当した「デザイン」-

UI/UXはもちろんの事、作業を進める上で連携のかたちについてもデザインだと捉えた提案により、スムーズな工程管理と将来に続くリデザインを行いました。

gazとLINE Fukuokaの各役割を図式化し密に連携、また福岡市との連絡体制も整理することで、課題が発生した際に誰と誰の間で話し合いをすべきか等、決断に迷わない体制を整えました。

UI/UXではユーザーへのインタビューやデザイン実務を担当。まず10代から70代のユーザーから使用感についてのヒアリングを行い、行動観察から改善の直感的に操作できる分類や表示を可能にさせ、またカラーユニバーサルデザイン、福岡市のアクセシビリティ対応基準を参考に文字やアイコンの色を決定、ボタンや吹き出しのサイズバランスを調整した事により「どなたにとっても見やすいデザイン」を実現しています。

-実際のユーザーの声-

福岡市LINE公式アカウントのデザインについてTwitterでの様々な評価をご紹介します。

「すごく直感的に分かりやすいようにリデザインされている！」

「福岡市LINEにめちゃくちゃ助けられています」

「福岡市のLINE公式アカウントはイケてる」

グッドデザイン賞2020ウェブサイト

「福岡市LINE公式アカウント」の紹介ページはこちらからご覧ください。

<https://www.g-mark.org/award/describe/51223>

■グッドデザイン賞受賞展「GOOD DESIGN SHOW 2020」に展示

特設サイトで開催される、最新のグッドデザイン全体が集まる受賞イベント「GOOD DESIGN SHOW 2020」において、福岡市LINE公式アカウントが紹介されます。

GOOD DESIGN SHOW 2020-

会期：10月1日（木）～11月30日（月）

会場：特設ウェブサイト（<http://promo.g-mark.org/>）

グッドデザイン賞とは

1957年創設のクグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。 <http://www.g-mark.org/>

gazは今後も「想いをデザインで可視化する」をミッションにビジネスの課題解決をサポート致します。

gaz(ギャズ)とは

株式会社gazは「想いをデザインで可視化する」をミッションにUI/UXの改善や新規サービス、サイトの立ち上げを行う福岡のデザインファームです。

平均年齢24歳と若いメンバーを中心にチームが構成されており、今後さらなる事業拡大を行って参ります。

Webサイトのリニューアル、モバイルアプリのUI/UX等のデザインが得意とし、昨年6月の創業から50社を超えるお客様の課題解決を行ってまいりました。主に弊社サービスのbeaverinやSTUDIO事業での、九州を始めとした全国の企業よりデザインのご相談を頂いております。

デザイン面の強化やサービスの改善をしたいという企業様は是非、ご相談ください。

-STUDIO事業について-

株式会社gazは2020年1月14日より、日本初のSTUDIO公認WEB制作会社になりました。ノンコードデザイン・サービス『STUDIO』を用いて制作をすることで、低価格かつ高品質・スピーディーなWEB制作をあらゆる業種のお客様に提供しております。 gazSTUDIO公式サイト → <https://studio-gaz.design>

-beaverin(ビーバリン)について-

九州限定のサービスで、「デザインを外注しているが、なかなか思うように進まない」というお悩みや「社内にデザイナーがない」という企業に向けた、CIデザイン・UIデザイン・アニメーション作成等の幅広いクリエイティブ制作を月額制で提供しています。 beaverin公式サイト → <https://beaverin.com/>

【LINE Fukuoka株式会社 概要】

商号 : LINE Fukuoka株式会社
代表者 : 代表取締役社長 落合 紀貴
所在地 : 福岡県福岡市博多区博多駅中央街8-1 JRJP博多ビル12F
設立 : 2013年11月18日
事業内容 : LINEおよび関連サービスの開発・クリエイティブ・運営・事業企画などあらゆる業務
URL : <https://linefukuoka.co.jp/ja/>

【株式会社gaz 概要】

商号 : 株式会社gaz
代表者 : 代表取締役 吉岡 泰之
所在地 : 〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-6-11 Fukuoka Growth Next 208
設立 : 2019年6月
事業内容 : WEBサービス、モバイルアプリのUI/UXデザインURL : <https://gaz.design>

株式会社gazのプレスリリース一覧

https://prt看mes.jp/main/html/searchrlp/company_id/45713